Q:5年生の産業学習では、グラフなど多くの資料が出てきますが、子ども達は、グラフなどの読み取りが苦手です。資料の扱い方、読み取らせ方など、どのようにしたらよいのでしょうか。

A:グラフの読み取り方の基本は、次の6点だといわれています。

①題 ②出典・年度 ③縦軸・横軸の単位 ④数値の読み取り

⑤変化の様子 ⑥解釈

グラフについては、3年生から学習します。グラフの読み取り方については、グラフが出てくる度にしっかりと教え、正しい読み取り方を身に付けさせてください。また、グラフの読み取りは、社会科だけでなく算数や理科でも学習します。分析については教科により変わりますが、読み取り方は同じですので、基本となる6点を徹底させてください。

〈グラフの読み取り〉

●題

何を表したグラフなのか、タイトルを見て確かめる。

●出典・年度

いつの時代(年代)のものなのか、誰が発表したのか確かめる。

●縦軸・横軸の単位

縦の列の数字、横の列の数字がそれぞれ何を示しているのかを単位を見て確かめる。

●数値の読み取り

目盛りを見て、グラフが示すおよその数を読み取る。

●変化の様子

グラフから変化の様子など読み取れること、気づいたこと、考えたことをノートに まとめる。

※変化の様子を読み取るとは

- ・右肩あがりなのか ・左肩あがりなのか ・変化なしなのか
- ・突然上がっているところはないか ・突然下がっているところはないか
- ・全体的にどのように変化しているのか。

●解釈

なぜ変化しているのか理由を考えたり、調べたりする。

※その際、複数のグラフや他の資料を関連づけて、考えさせることが大切です。

く参考>グラフの特徴と学習する学年

棒グラフ:棒の高さで、量の大小を比較する。

折れ線グラフ:量が増えているか減っているか、変化の推移をみる。

円グラフ:全体の中での構成比をみる。

帯グラフ:構成比を比較する。

	算 数	社 会	理科
3年	棒グラフ (読み方・書き方)	棒グラフ	棒グラフ
4年	折れ線グラフ(読み方・書き方)		折れ線グラフ(読み方・書き方)
5年	帯グラフ,円グラフ (読み方・書き方)	折れ線グラフ,棒グラフ, 円グラフ,複合グラフ	棒グラフ 複合グラフ
6年	比例・反比例のグラフ 柱状グラフ	棒グラフ, 折れ線グラフ 円グラフ	棒グラフ, 折れ線グラフ 円グラフ